

## 第7章 事後調査の方針

本事業の実施にあたっては、表 7.1 に示す内容について、事後調査を行うことを計画している。

施設の利用については、道路交通騒音・振動・交通量及び施設騒音・低周波音、航空機による騒音・低周波音について会場予定地周辺において調査を行う。また、施設から発生する廃棄物量及び施設でのエネルギー消費量について集計を行う。

工事中については、建設機械等の稼働状況を把握するとともに、建設作業騒音・振動及び道路交通騒音・振動・交通量等について、それぞれ敷地境界、工事関連車両の主要な走行ルート沿道において調査を行う。また、工事により発生する廃棄物・残土の量について集計を行い、リユース等の手法やその量について把握する。さらに動物や植物の生息状況や生育状況についても会場予定地等の地点において確認を行う。

なお、事後調査の結果、対象事業により顕著な環境影響があると認められた場合には、関係機関と協議のうえ、適切な対策等を検討、実施する。

表 7.1 事後調査計画

調査項目		調査時期及び頻度	調査地点及び範囲
施設の利用	道路交通騒音・振動・交通量	開催期間中の影響最大月に平日・休日 各1日	主要な走行ルート6地点
	博覧会開催による騒音	平日・休日 各1日	敷地境界地点 会場予定地、(仮称)舞洲駐車場 予定地 各1地点 一般環境調査地点 1地点
	博覧会開催による低周波音	平日・休日 各1日	一般環境調査地点 1地点
	航空機による騒音・低周波音	平日・休日 各1日	一般環境調査地点 1地点
	廃棄物 種類別発生量・排出量	開催期間中	会場予定地
	地球環境 エネルギー消費量	開催期間中	会場予定地
建設・解体工事中	建設機械・工事関連車両の台数等	建設工事、解体工事期間中	会場予定地及び(仮称)舞洲駐車場 予定地
	道路交通騒音・振動・交通量	建設工事、解体工事期間中について 各々の影響最大月に1日 日中(工事関連車両通行時間帯)	工事車両の主要通行ルート5地点
	建設作業騒音・振動	建設工事、解体工事期間中について 各々の影響最大月に1日 工事時間帯に測定	敷地境界地点 会場予定地及び(仮称)舞洲駐車場 予定地 各1地点
	廃棄物・残土 種類別発生量・排出量	建設工事、解体工事期間中	会場予定地及び(仮称)舞洲駐車場 予定地
	陸域動物 鳥類の飛来状況の確認	建設工事期間中、開催期間中の毎年 4月から7月に各月1回程度	会場予定地及びその周辺
	陸域動物、陸域植物 動物、植物の生息状況・生育状況 (重要種)	工事着手前	会場予定地及び(仮称)舞洲駐車場 予定地

注：工事最盛期の時期は、工事の進捗状況等を踏まえて最終的に決定する。